

お問い合わせ先

別添大阪ガスの
お問い合わせ先を
ご参照願います。



この取扱説明書は
エコマーク認定の再生紙を
使用しています。

P9901-33410



給湯タイプ 食器洗い乾燥機

品番 **115-1035**
取扱説明書



大阪ガス



保証書別添付

据付説明付き

このたびは、食器洗い乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書と保証書をよく読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

快速洗いコースなら

つけ置きまたは軽くすすいだ食器を洗うときに
洗いからすすぎまで約10分！

1 60Hz、給湯温度60℃の場合の運転時間です。

高温コースなら

約80℃までのお湯にして
より衛生的にすすぎます

2 標準コースの場合、すすぎの温度は約70℃です。

**進行表示で
現在の運転状況が
一目でわかります。**

現在進行中の行程ランプが、
点滅表示します。

寒冷地の別荘などで、冬季ご使用にならないお客様へ
万一、凍結してそのまま放置されると、給水弁や配管等の破損の恐れがあります。水抜き
作業が必要なため、お買い求めの販売店、または、お近くの水道工事業者にご相談ください。
凍結の恐れのある場所(室温0℃以下)へは設置しないでください。

もくじ

ご使用前に

安全上のご注意(必ずお守りください).....	4
付属品の確認をしましょう	7
各部の名前と扱い方	8
●ふたの開閉について	9
操作部の名前と働き	10
●終了ブザー音を消すとき	11
さあ使いはじめてみましょう	12
据え付け方	30

食器のセット

食器を入れる前に	13
●洗えない食器	13
食器の入れ方	14
●いろいろな食器・調理器具のセットのしかた	16
●まな板・包丁・さいばしのセットのしかた	17

使い方

食後すぐに洗うときに(標準コース) ...	18
軽い汚れを短時間で洗うときに(スピーディコース)...	20
より衛生的に洗うときに、食後数時間たって洗うときに(高温コース)...	21
つけ置き、または軽くすすいだ食器を洗うときに(快速洗いコース)...	22
手洗いした食器の乾燥や、食器のあたために(乾燥のみ)...	23
運転時間の目安	24
あとしまつ	25
●かごの取り出し・取り付けのお願い	25

必要なとき

お手入れ	26
困ったなと思われたときは	27
●故障かしら？(いいえだいじょうぶ)	27
●サービスを依頼される前に	28
●凍結・断水・停電・ブレーカーが動作したときは	28
●操作部にこんな表示が出たら	29
●別売部品	29
保証とアフターサービス	34
仕様	35

ご使用前に

食器のセット

使い方

必要なとき

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

絶対に分解したり修理・改造しないでください。



分解禁止



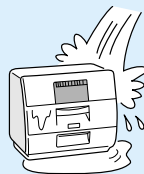
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

●修理は販売店へご相談ください。

水につけたり、水をかけたりしないでください。

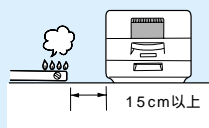


水ぬれ禁止



ショート・感電の恐れがあります。

ガスコンロなどの熱源からは15cm以上離してください。



火災や変形の恐れがあります。

火のついたローソク、蚊取り線香、煙草などの火気や、揮発性の引火物を近付けないでください。



火気禁止



火災や変形の恐れがあります。



警告

定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使ってください。



他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。

●延長コードも定格15Aのものを単独でお使いください。

電源プラグのほこり等は定期的にとってください。



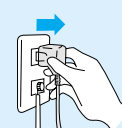
プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

●長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



電源プラグを抜く



感電やけがをすることがあります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしないでください。)



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

禁止

●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、分岐水栓のcockを閉じてください。



電源プラグを抜く



万一の場合の思わぬ事故を防ぐことができます。

給湯ホースは切らないでください。



禁止



水漏れの原因になります。

運転中または、運転終了後30分間は絶対に庫内やヒーターカバーに触れないでください。



接触禁止



やけどをする恐れがあります。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。


ご使用前に

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いてください。

 感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。

電源プラグを抜く

●お買い求めの販売店に、必ず点検・修理を依頼してください。

アースを確実に取り付けてください。

 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
●アース工事は必ず販売店に依頼してください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください。

 感電の原因になります。
ぬれ手禁止

注意

ふたを開めるとき指のはさみ込みに注意してください。

 中折れ部
指に注意

けがの恐れがあります。
●特に中折れ部分ではさみ込みに注意してください。

食器の取り出し、残さいフィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行ってください。

 30分

やけどをする恐れがあります。

お湯を使用中、または使用後すぐに分岐水栓本体に触れないでください。

 接触禁止

やけど・けがをする恐れがあります。

コンセントの差込みがゆるいときや、電源コードや電源プラグが傷んでいるときは使用しないでください。

 禁止

感電・ショート・発火の原因になります。
●販売店に点検・修理を依頼してください。

排気口付近には近付かないでください。

 禁止

湯気・温風によりやけどをすることがあります。


元止め式湯沸器には接続しないでください。

 禁止


本体に給湯されなかったり、湯沸器から水漏れする恐れがあります。

注意

子供など取り扱いに不慣れな方には使わせないでください。

 禁止
やけど・けがをする恐れがあります。


本機からの排水には、触れないように注意してください。

 高温の場合があり、やけどをする恐れがあります。
やけど注意

開いたふたを強く押さないでください。

 禁止
転倒・落下により、けがをすることがあります。

運転中はふたを開けないでください。


 禁止
高温の洗浄水や湯気が出て、やけどをすることがあります。

付属品の確認をしましょう


●専用洗剤
計量スプーン付き

 (1袋・100g)


●吸盤

 (1個)

●排水ホース

 (1本・1m)

●給湯ホース

 (1本・1.2m)

●ご使用ガイド

 (1枚)

●この機種には「給湯栓つぎて」を同梱しておりません。
別売品
水栓に給湯ホースを接続するときは「分岐水栓」か「給湯栓つぎて」が必要です。(詳しくはP32ページ)

●専用洗剤について

●分解酵素の働きにより、ご飯、卵などの汚れも、きれいに洗い落とします。
●水質によって、ごくまれに食器が黄色く変色することがあります。このような場合、洗剤を多めに投入してください。

●お願い

「(食器洗い乾燥機) 機器専用 洗剤」をご使用ください。

追加購入

●お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス等でお求めください。
ハイウォッシュスーパー
800g入
(403804050251)



(別売品)

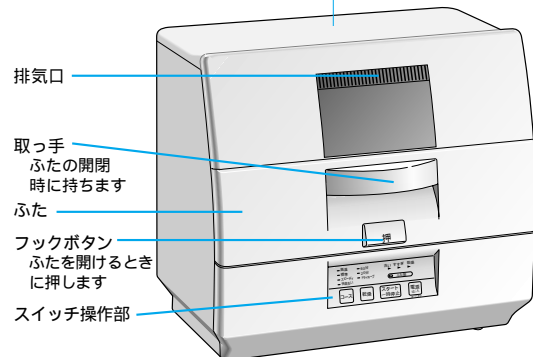
●機器専用洗剤以外をお使いになりますと、機器が正常に動作しません。
泡が異常発生し、異常報知を行います。

ご使用前に

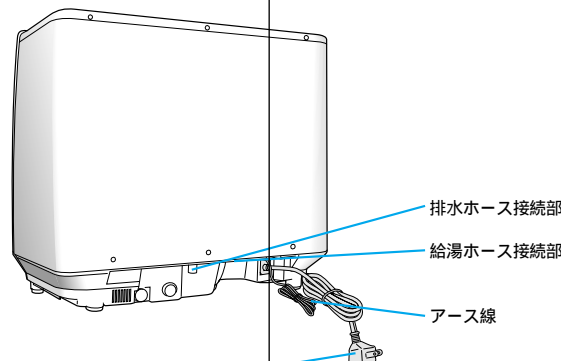
各部の名前と扱い方

前面

- お願い**
- 天面にやかんなどの熱いものやトースターなどの熱器具を置かないでください。（変形の恐れがあります。）
 - 安定性の悪い食器などは置かないでください。（転倒・落下の恐れがあります。）

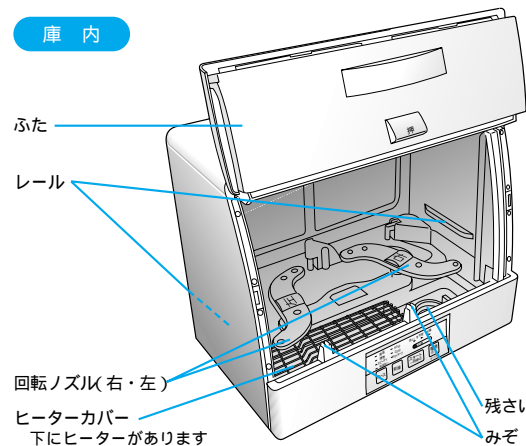


背面

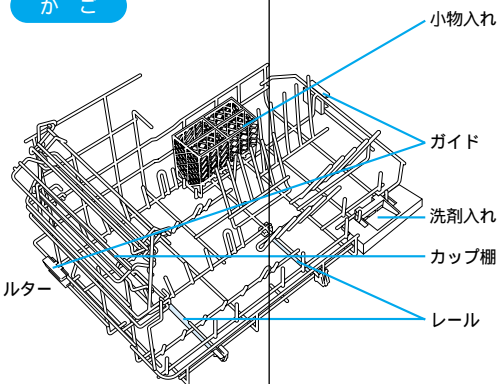


束ねてある電源コードは、使用時にはほどいてください。電源コードは、使用時には束ねないでください。

庫内



かご



ふたの開閉について

注意

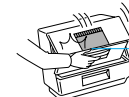
ふたを閉めるとき指のはさみ込みに注意してください。



指に注意

けがの恐れがあります。

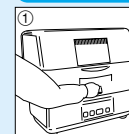
●特に中折れ部分ではさみ込みに注意してください。



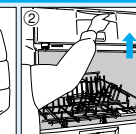
中折れ部

「ふた開」のランプが消灯していないと運転はスタートしません。ふたを確実に閉めてください。

開け方



①フックボタンを押す



②取っ手をもち、上に持ち上げる

●ふたが開いているとき

洗い すすぎ 乾燥

ふた開

点灯

閉め方



①取っ手をもち、下におろす



②「カチッ」というまで取っ手の中央部を押す

③「ふた開」ランプが消灯していることを確認する

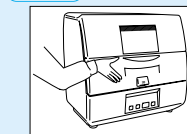
●ふたが閉まっているとき

洗い すすぎ 乾燥

ふた開

消灯

お願い



●ふたの片側だけを押しで閉めないでください。

ふたの左右にロック機構があり、片側しか閉まていないことがあります。

→取っ手の中央部を持って閉めてください。

ランプ表示が点滅し、ブザーが鳴ったら

ふたが確実に閉まていない状態でスタートした場合、ふたが開いていることをお知らせします。

→ふたを確実に閉めてください。

表示が消灯し、運転が始まります。

ご使用前に

操作部の名前と働き

ドライキープ

- コース運転(洗い・乾燥)終了後、自動的に運転を行います。
- 約2時間ヒーターを入れずに、送風・休止を繰り返す間欠送風運転を行い、次のような働きをします。

- 乾燥運転後の食器や庫内の再結露の防止
- 乾き具合を良くする
- 庫内の臭いのこもりの緩和

- 「標準」・「スピーディ」・「高温」コースはドライキープあり、「快速洗い」コースはドライキープなしの初期設定になっています。
- あり、なしは「乾燥」ボタンで選びます。「乾燥のみ」の場合と「乾燥なし」の場合は設定できません。
- ドライキープ中はランプ表示が点滅します。

ふた開お知らせランプ

- ランプ表示でふたの開閉をお知らせします。
- (消灯) — ふたが閉まっているとき
- (点灯) — ふたが開いているとき
- (点滅) — ふたが確実に閉まっていない状態でスタートしたときお知らせブザーが鳴る(➡9ページ)

進行表示ランプ

- 選んだコースの運転行程を表示します。
 - スタートすると進行中の行程は点滅表示します。
- 例) すすぎ中のとき
- 洗い すすぎ 乾燥
- 終了した行程は消灯します。

コース

- 食器の汚れ具合、洗い方に応じて選びます。
- ボタンを押すごとにランプ表示が移動します。
- コースランプ表示を全て消すと、乾燥のみが選べます。

- 高温
- 標準
- スピーディ
- 快速洗い
- 60分
- 20分
- ドライキープ

コース

乾燥

標準コースで運転をスタートしたときの表示例です。

乾 燥

- 押すごとにランプ表示が下図のように移動し、乾燥時間が選べます

標準・スピーディ・快速洗い・高温
コースのとき

乾燥時間は、前回運転時と同じ時間に記憶されていますがボタンを押すと変更できます。

- 乾燥なしの運転のときは、運転後排気口部に水滴が残ることがあります。「スピーディ」コース及び、「快速洗い」コースで乾燥を選ばれた時、操作部の乾燥時間表示は20分と表示されますが、実際の運転時間は15分となります。

「標準」・「スピーディ」・
「快速洗い」・「高温」
の場合

20分+ドライキープ
20分
乾燥なし(乾燥ランプ全消灯)
60分+ドライキープ
60分

「乾燥のみ」
の場合

コースランプを
すべて消灯して
選びます
60分
20分

スタート
一時停止

電源
切/入
オートオフ

スタート/一時停止

- 運転のスタートおよび一時停止させるときに押します。
- 再びスタートさせるときには、もう一度押します。

終了ブザー音を消すとき

- スタートボタンを押しながら、電源ボタンを「入」にし、スタートボタンはそのまま3秒以上押す。
- ブザーが1回(ビピッ)鳴り、終了ブザーは鳴らなくなります。
- 終了ブザーを再び鳴らしたいときは、左記の操作を再度行ってください。
- ブザーが2回(ビピッビピッ)鳴ります。

- 各ボタンの操作時の基準点(例:「コース」ボタンは「標準」をわかりやすくするために、ブザー音を変えています。

ランプ表示の見方

消灯 点灯 点滅

○ ■ ■

▷ ▷ ▷

電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約1.5Wの電力を消費しています。

電源 切/入

- 電源を入れるときに押します。運転が終了すると、自動的に切れます。
- スタートせずに放置していると、約10分後に切れます。(オートオフ)

ご使用前に

さあ使いはじめましょう

運転前の準備 (据え付け方について P.30ページ)

- 電源プラグを差し込む。
- 分岐水栓のcockを開ける。

お願い
運転終了後は必ず水栓を閉じてください。

P.30

食器を入れる前に

- 洗える食器かどうか確認する。
- 残さいフィルターがセットされているか確認する。
- 食器の残さいを取り除く。

P.13

食器を入れる

- 食器をセットする。

P.14

運転する

- コースを選び運転する。
- お願い
●使用中、使用後、他の水栓からも高温のお湯が出ることがありますので注意してください。給湯器が高温設定になっている場合、やけどをする恐れがあります。

P.18

あとしまつ

- 残さいフィルターをお手入れをする。

P.25

食器を入れる前に

1 洗える食器かどうか確認する

洗えない食器

カットグラス・クリスタルグラス



- 白くにごったり、割れたりします。

銀製・洋銀製食器など



- 金色に変わり、その後黒くなります。

耐熱90℃以下の樹脂製のもの (耐熱表示のないものも含む)



- 変形します。

哺乳瓶の乳首など小さくて袋状のもの



- 変形します。

漆塗り食器、重箱、金箔入りの食器



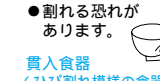
- はがれる恐れがあります。

びん、徳利などの食器



- 口の小さいものは、中が洗えません。

ひびの入った食器



- 割れる恐れがあります。

アルミ製の鍋や食器



- 白くなりその後、灰色に変色します。

貫入食器 (ひび割れ模様の食器)

- 変色します。
- 割れる恐れがあります。

注意

プラスチック製のスプーンなど先の細長いものは入れないでください。



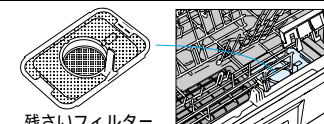
水圧で飛ばされてヒーターカバーのあみ目の中に落ちた場合、発煙や故障の原因となります。

ふきん、スポンジなど、食器や調理器具以外のものは入れないでください。



発火、発煙の恐れがあります。

2 残さいフィルターがセットされているか確認する



残さいフィルター

3 食器の残さいを取り除く

- 魚の骨・つまようじ・輪ゴムなども取り除いてください (ポンプの故障の原因になります)



落ちない汚れ

こすり落としてから入れるか、手洗いしてください。手洗いでも落としにくい汚れは、そのまま入れてもきれいに洗えません。

●グラタンの焼けつき



●茶わん蒸しのこびりつき



●鍋の焼け焦げ



●口紅の汚れ



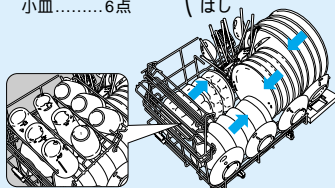
使用前に

食器のセット

食器の入れ方

標準食器量

- 食器の内面を矢印方向に向けて入れてください。
(食器セットの向きがちがうと洗いがりが悪くなります。)
- 茶わん.....5点 湯のみ.....4点
- 吸物わん...5点 コップ.....5点
- 大皿.....5点 小物 スプーン
- 中皿.....5点 フォーク
- 小皿.....6点 はし



食器の入れ方のポイント

かごの奥側に入れるとき

約10cm引き出せます。

- かごの奥側はかごを引き出すと食器が入れやすくなります。

かごの手前に入れるとき

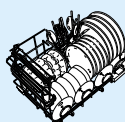
かごを庫内に押し込みます。



お知らせ

かごを手前に引き出して小皿を入れると、残さいの汁がたれて、台を汚すことがあります。

食器を取り出すときは...



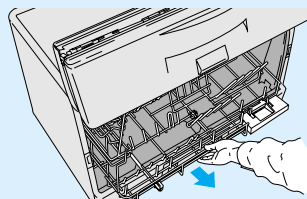
- 入れるときの逆の順序で、また皿や茶わんはひとつずつ取り出してください。

数枚同時に取り出したりと、食器どうしが当たって欠けることがあります。

(かごを引き出すときは、ゆっくり引き出してください。勢いよく引くと食器が落下することがあります。)

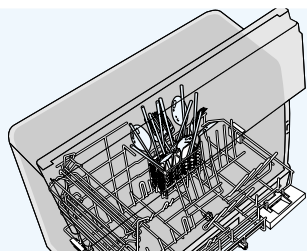
- 食器の大きさ、寸法によってはセット例どおり入らないものもあります。

かごを引き出します



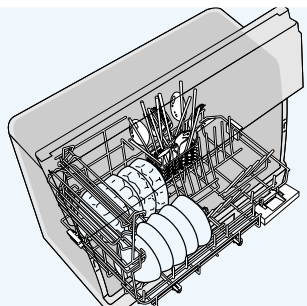
1 小物を入れる

(はし・スプーン・フォークなどを入れる)

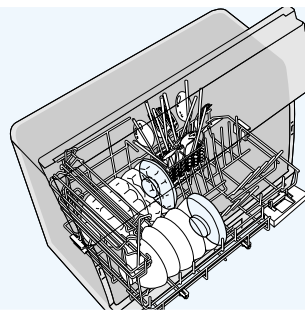


- はし...汚れた方を下向きにする
- スプーン・フォーク...汚れた方を上向きにする

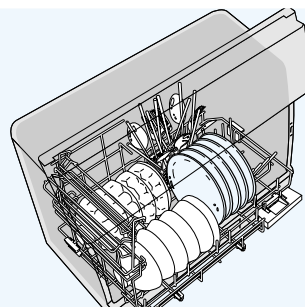
2 吸物わん・茶わんを入れる



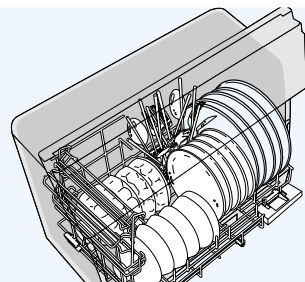
3 小皿(2枚)を入れる



4 中皿を入れる

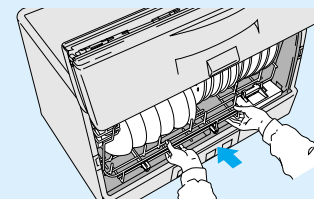


5 大皿を入れる

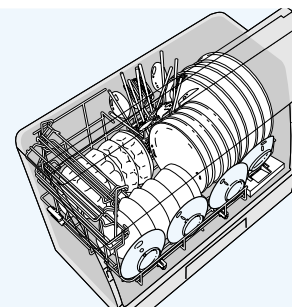


- セットできる大皿の目安：直径27cm以下

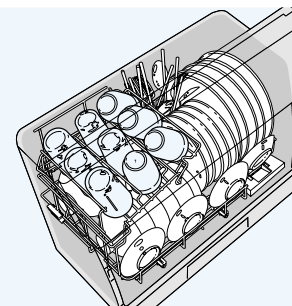
かごを庫内に押し込みます



6 小皿(4枚)を入れる



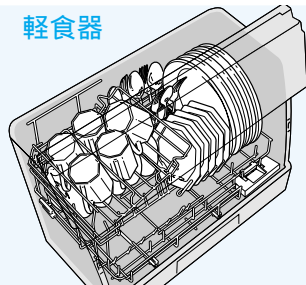
7 コップ・湯のみを入れる



食器の入れ方

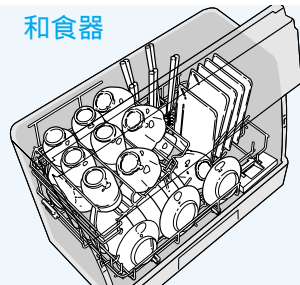
いろいろな食器・調理器具のセットのしかた

軽食器



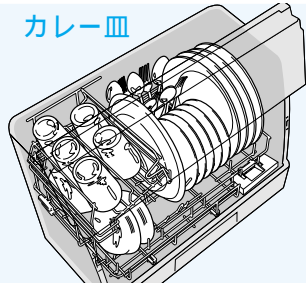
大皿.....5点 コーヒーカップ...5点
サラダばち5点 コーヒー皿.....5点

和食器



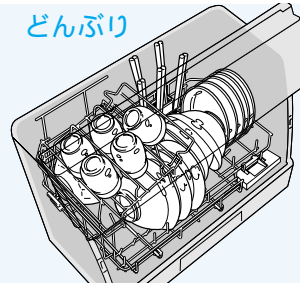
茶わん.....5点 小皿.....5点
吸物わん.....5点 小ばち.....5点
角皿.....5点 湯のみ.....5点

カレー皿



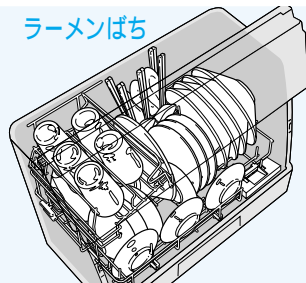
カレー皿.....5点 サラダばち.....5点
中皿5点 コップ.....5点

どんぶり



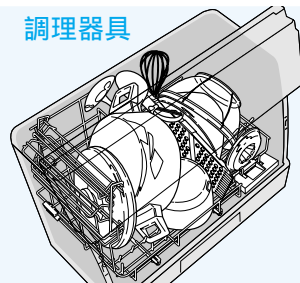
どんぶり.....5点 中皿.....5点
吸物わん5点 湯のみ.....5点

ラーメンばち



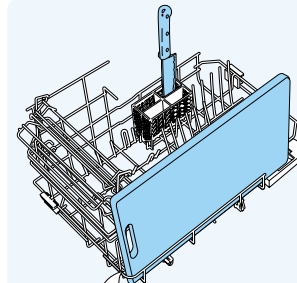
ラーメンばち5点 小皿.....5点
茶わん.....5点 コップ.....5点
中皿.....3点

調理器具



レモン絞り器 ...1点 手なべ.....1点
大根おろし器 ...1点 ミルクパン.....1点
ザル1点 すりばち.....1点

まな板・包丁・さいばしのセットのしかた



まな板 汚れている面を内側にしてかごの手に横向きにセットする。
汚れている面を外側にと洗えません。

大きさ：縦23cm以下 横：43cm以下
厚み1.5cm以下
材質：耐熱温度80 以上のプラスチック製
(70 以下のものは、変形の恐れがあります。)

●木製のまな板は、表面のキズに入り込んだ汚れが洗えない場合があるため、プラスチック製のものをおすすめします。

包丁 刃先を下にしてセットする。

長さ：26cm以下 刃の厚み：5mm以下
材質：ステンレス製

●鉄製の包丁や刃先が鋼のものは、さびるため入れないでください。

●包丁および食器の出し入れ時にはけがをしないように気をつけてください。

さいばし かごの手に横向きにセットする。
(まな板セット部の奥のスペース)

食器セットの悪い例

- 庫内のふちからはみ出ないように
(ふたが閉まりません)
- 横向きや上向きにしないように
→下向きにしてください。
- かごの手に大きな食器は入れないでください。
(ふたが閉まりません)
- スプーンやフォークなどは、重ならないように
(きれいに洗えません)
- 外向きにしないように
→汚れた面を内側にしてください。
- 小物入れよりつき出ないように
(回転ノズルに当たります)
- かごの下にはみ出ないように
(回転ノズルに当たります)

お願い

- 食器は中途半端にセットしないでください。(ふたを開けたとき落ちることがあります)
- 食器は重ならないように入れてください。
- 大物食器やなべなどは、カップ棚の下にふせて置かないでください。(カップ棚の食器が洗えません)
- 食器を入れすぎないでください。(洗い上がりが悪くなります)
- フォークなど先の鋭利なものは、取り出すときにけがなどしないように気をつけてください。

ヒーター上に樹脂食器が落下したとき

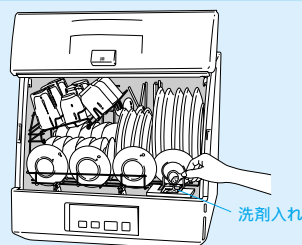
- 万一、樹脂食器がかごから落下してヒーターに固着した場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

食後すぐに洗うときに

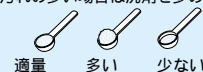
標準コース



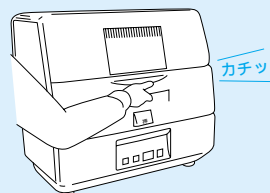
準備



- 食器をセットしたかごを庫内に確実に押し込み、専用洗剤を入れる。
 - 洗剤は付属のスプーン一杯分(4.5g)を洗剤入れに入れる。
 - 油污れの多い場合は洗剤を多めに入れる。



- 専用洗剤以外は絶対に使用しないでください。一般の台所用洗剤では、泡の異常発生で正しく作動しません。



- ふたを閉める
 - ふたの取っ手の中央部を押して「カチッ」と音がするまで確実に閉める。

- 給湯器の運転スイッチを入れる
 - 給湯温度を60℃に設定してください。(必ず70℃以下の設定にしてください) 給湯温度が低いと所要時間が長くなります。

● やむをえずスタート後に食器を追加するときは

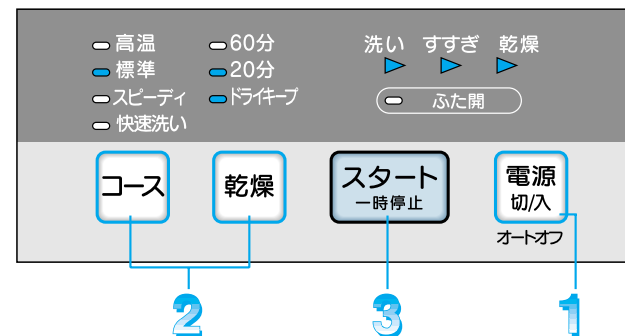
1. 「スタート一時停止」ボタンを押す
2. ふたをゆっくり開ける
(ふたの内面の水滴が多量に落ち、飛び散るのを防ぐため)
3. 食器を追加し、ふたを閉めて「スタート一時停止」ボタンを押す

追加した食器は洗い上がりが悪くなることがあります。

- スタート後のコース変更はできません 変更する場合は、再度最初からやり直してください。

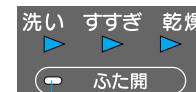
- スタート後の乾燥内容の変更は「乾燥」ボタンを押してください。乾燥運転中は変更できません。

お知らせ 排水時「流し(シンク)」の熱膨張による音を生じることがありますが異常ではありません。



1. 電源 切り入 を押す

電源を入れると、ランプが点灯します。ふたが確実に閉まっているか確認する。



消灯を確認してください。

「ふた開」のランプが点灯または点滅しているときは、取っ手の中央部を持ってふたを閉め直してください。

2. コース で「標準」を選ぶ

乾燥 で必要に応じて乾燥時間や、ドライキープを選ぶ

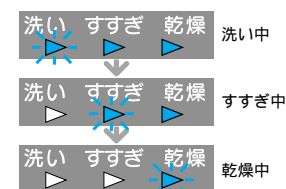
3. スタート 一時停止 を押す

- 給湯後、しばらく運転を休止して給湯温度を検知後、運転を始めます。

ブザーが鳴ったら運転終了し、ドライキープに切り換わる

ドライキープ終了後は、ブザーは鳴らず電源スイッチが「切」になります。
(ドライキープについて詳しくは、10ページご参照)

- 残さいフィルターのあとしまつをしてください。(詳しくは125ページご参照)
- 給湯器の温度設定を元に戻してください。



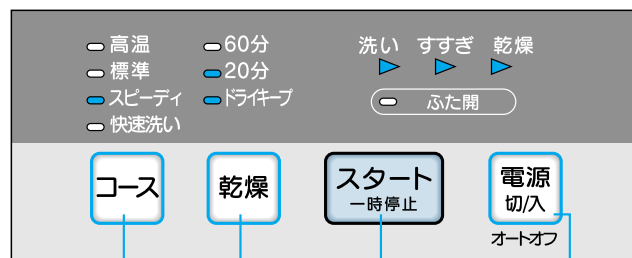
コース、進行表示ランプが消灯し、ドライキープが始まる



使い方

軽い汚れを 短時間で洗うときに

スピーディコース



- 準備**
1. 食器をセットしたかごを庫内に確実に押し込み、専用洗剤を入れる
● 専用洗剤以外は絶対に使用しないでください。
一般の台所用洗剤では、泡の異常発生で正しく作動しません。
 2. ふたを閉める
 3. 給湯器の運転スイッチを入れる
(給湯温度を約60℃に設定してください。)

1 電源 切/入 を押す

2 コース で「スピーディ」を選ぶ

乾燥 必要に応じて乾燥時間を選ぶ

乾燥時間は「乾燥」ボタンで切り換えることができます。(詳しくはP.10ページご参照)

3 スタート 一時停止 を押す

- 給湯後、しばらく運転を休止して、給湯温度を検知後、運転を始めます。
- 残さいフィルターのあとしまつをしてください。(詳しくはP.25ページご参照)
- 給湯器の温度設定を元に戻してください。

ブザーが鳴ったら運転終了

より衛生的に洗うときに 食後数時間たって洗うときに

高温コース



- 準備**
1. 食器をセットしたかごを庫内に確実に押し込み、専用洗剤を入れる
● 専用洗剤以外は絶対に使用しないでください。
一般の台所用洗剤では、泡の異常発生で正しく作動しません。
 2. ふたを閉める
 3. 給湯器の運転スイッチを入れる
(給湯温度を約60℃に設定してください。)

1 電源 切/入 を押す

2 コース で「高温」を選ぶ

乾燥 必要に応じて乾燥時間を選ぶ

- すすぎ時に約80℃までのお湯に加熱してすすぎをします。
- 乾燥時は湯気の量が多くなります。
- 「高温」コースを繰り返し行くと、ガラス製食器が白くもったり、樹脂製食器が変形したりすることがあります。

3 スタート 一時停止 を押す

- 給湯後、しばらく運転を休止して、給湯温度を検知後、運転を始めます。
- 残さいフィルターのあとしまつをしてください。(詳しくはP.25ページご参照)
- 給湯器の温度設定を元に戻してください。

ブザーが鳴ったら運転終了し、ドライキープに切り換わる

使い方

つけ置き、または、軽くすすいだ食器を洗うときに

快速洗いコース



- 準備**
1. 食器をセットしたかごを庫内に確実に押し込み、専用洗剤を入れる
● 専用洗剤以外は絶対に使用しないでください。
一般の台所用洗剤では、泡の異常発生で正しく作動しません。
 2. ふたを閉める
 3. 給湯器の運転スイッチを入れる
(給湯温度を約60℃に設定してください。)

1 **電源 切/入** を押す
オートオフ

2 **コース** で「快速洗い」を選ぶ

乾燥 で必要に応じて乾燥時間を選ぶ

3 **スタート 一時停止** を押す

- 給湯後、しばらく運転を休止して、給湯温度を検知後、運転を始めます。

ブザーが鳴ったら運転終了

- 残さいフィルターのあとしまつをしてください。
(詳しくはP25ページご参照)
- 給湯器の温度設定を元に戻してください。

こんなときにお使いください

つけ置き、または軽くすすいだ食器を洗うとき。
朝食時使用した軽い汚れ(パン等)の食器を洗うとき。
軽くすすいだあとのコップをすばやく洗うとき。

詳しくはP24ページご参照

お願い

油污れ等のしつこい汚れは残る場合があるので他のコースをおすすめします。ただし、スポンジ等で汚れを取る、お湯にしばらくつけておく等の前処理をすれば、このコースでもご利用いただけます。
洗浄中、洗浄槽内の温水ヒータ・加熱を行う時間が短かいので、給湯器の設定温度は60℃にしてお使いいただくことをおすすめします。
乾燥まできっちり行う場合は60分温風をおすすめします。
(15分温風は水滴が残る場合があります。)

手洗いした食器の乾燥や食器のあたためるために

乾燥のみ



- 準備**
1. 食器をセットしたかごを庫内に確実に押し込む
● 洗剤を入れないでください。
 2. ふたを閉める

1 **電源 切/入** を押す
オートオフ

2 **コース** でコースランプすべてを消す

3 **乾燥** で乾燥時間を選ぶ

4 **スタート 一時停止** を押す

ブザーが鳴ったら運転終了

ドライキープは設定できません。

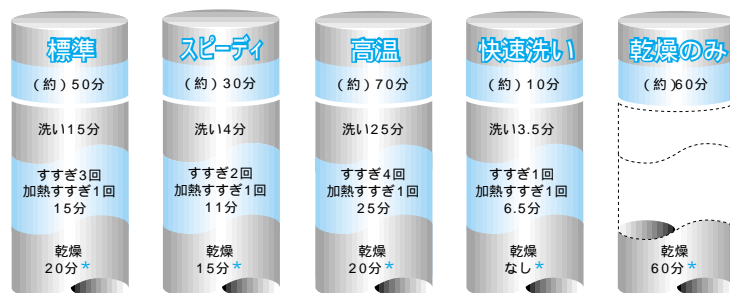
乾燥時間の目安

60分	手洗いした食器を乾燥するとき
20分	食器をあたためるとき

運転時間の目安

下表は水圧0.3MPa{ 3kgf/cm² }・室温20 場合の目安です。 水温、水圧、室温により変わります。
冬期など水温が低い場合
●洗い～加熱すぎの時間は水温20 の時と比べ約10～20分長くなります。
室温が10 以下の場合
●乾燥時間の設定が20分のときは約5分、60分のときは約20分長くなります。

給湯温度60 の場合



- 給湯接続でご使用の場合
 - 給湯温度を約60 に設定してください。
(70 以上に設定すると、本機の故障の原因となる場合があります)
 - 運転終了後は、給湯器の温度を普段ご使用の温度に戻してください。

上記の表には、ドライキープの運転時間(120分)は含まれていません。
最初の給湯の時、給湯温度の検知を行うため、給湯終了後約20秒間運転を休止します。
(表示ランプは点滅状態です。)
給湯温度が低い時は、一度排水して再給湯後に運転を開始します。
「スピーディ」コース及び、「快速洗い」コースで乾燥を選ばれた時、操作部の乾燥時間表示は20分と表示されますが、実際の運転時間は15分となります。

- *乾燥時間：初期設定の場合
- 乾燥時間は、60分・20分・乾燥なしに切り換えることができます。
 - 乾燥時間を切り換えると、運転トータル時間は変わります。

コースメモリー（記憶）について

- 「標準」「スピーディ」「快速洗い」「高温」コースのいずれかで運転すると、次回からは、電源を「入」にすると、自動的に前回運転したコースに設定されます。いつも同じコースでお使いの場合はコースを選ぶ必要はありません。

乾燥時間のメモリー（記憶）について

- 一度乾燥時間を切り換えて運転すると、次回からはその時間に設定されます。
- 「乾燥のみ」運転の乾燥時間はメモリーされません。「乾燥のみ」運転の場合は、毎回60分に入ります。

「乾燥のみ」運転は、メモリーしません。ご使用時には、必要に応じて選んでください。

スタート後に乾燥時間を変更した場合、メモリーされません。

あとしまつ

運転終了後、毎回おこなってください。

⚠ 注意

残さいフィルターの掃除は運転終了後30分以上経過してから行ってください。

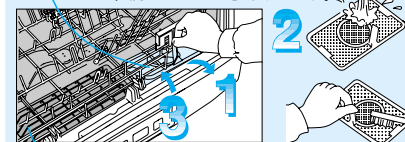


やけどをする恐れがあります。

- 運転終了直後は底にあるヒーターカバーが高温のため、触るとやけどをする恐れがあります。

残さいフィルター

- 1 洗剤入れを持ち上げて残さいフィルターを取り出す
- 2 残さいを捨て、残さいフィルターを洗う
汚れが落ちにくい場合はブラシでこすり落としてください。
- 3 残さいフィルターを元どおりセットする
残さいフィルターを洗わないと目づまりし、洗い上がりが悪くなります。



ヒーターカバー上に落下した食器類や残さいが付着したときは取り除いてください。

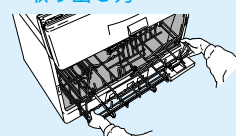
お願い

- 残さいフィルターを正しく取り付けてください。

故障の原因になります。

かごの取り出し・取り付けのお願い

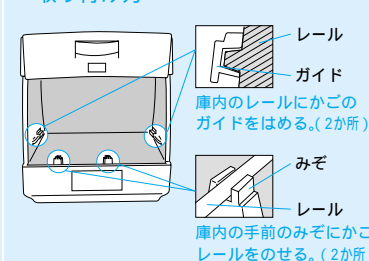
取り出し方



かごを手前に引き出し、かごの底の部分を持って、持ち上げながら手前に引いてください。

- カップ棚を持って出し入れしないでください。(かごの変形の原因となります)
食器類をかごからすべて出してから行ってください。

取り付け方



- レールやみぞから、外れたまま使用しないでください。かごが落下し、食器類の破損の原因になります。

お手入れ 月に一度はお手入れを

●お手入れの前に必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

お手入れは運転終了後30分以上経過してから行ってください。

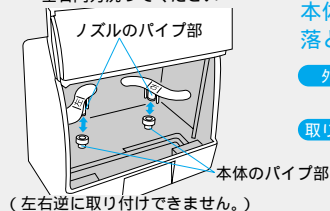


やけどをする恐れがあります。

回転ノズル

左右両方洗ってください

ノズルのパイプ部



本体から外し、水につけてゆすって汚れを落としてください。

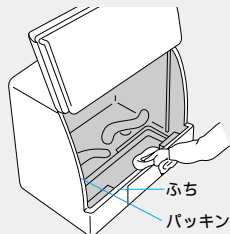
外し方

ノズルの中央を手でつかみ真上に引き抜く。

取り付け方

左右を確認のうえ、本体のパイプ部にノズルのパイプ部を入れ、ノズルを押し込みます。取り付けのち、ノズルが手で軽く回ることを確認してください。

庫内



水を含ませてよく絞った、柔らかい布でふいてください。

- 庫内のふちやふたのパッキンは汚れや残さいなどが付着しますので、こまめにお手入れしてください。
- 水漏れの原因になりますので、ふたのパッキンはひっぱたりして、ずれたまま使用しないでください。
- 庫内はときどき専用洗剤を使用し、食器を入れないで「標準」コースで運転しますと、清潔さを保つことができます。

本体の表面



水を含ませてよく絞った、柔らかい布でふいてください。

- 洗剤、シンナー、ベンジン、クレンザー、ワックス、殺虫剤などは使わないでください。（傷、変形の原因になります）
- 化学ぞうきんを使用の際は、その注意書に従ってください。

長期間使用しなかった場合

「快速洗い」コース運転で庫内を水洗いしたのち、ご使用ください。

困ったなと思われたときは

故障かしら？（いいえだじょうぶ）

状 況	原 因	対処方法
洗いがりが悪い 洗えていないものがある	●専用洗剤を入れ忘れている。 ●専用洗剤以外の洗剤を入れている。	●専用洗剤を入れる。 （☞7ページ）
	●食器などがかごの底からはみ出して、ノズルの回転を止めている。 ●食器を重ねて入れたり、セットの向きがまちがっている。	●食器を正しくセットする。 （☞14～17ページ）
	●焼けつき、焼け焦げのあるものをそのまま入れている。	●こすり落としてから入れるか、手洗いする。
	●残さいフィルターが目づまりしている。 ●回転ノズルが目づまりしている。 ●地下水などミネラル分の多い水を使用している場合。	●残さいフィルター、回転ノズルをお手入れする（☞25・26ページ） ●洗剤を多めに入れる。
	●コースの選択が適切でない場合。	●適切なコースを選択しなおす。
食器が黄色く、または薄黒くなってくる	●水に含まれている鉄分や茶しぶなどのためです。	●ときどき食器をこすって手洗いする。
庫内に水滴が残る	●庫内の側壁や、ふたの内側に水滴が残ることがあります。異常ではありません。	●庫内の水滴残りが多い場合はドライキープの運転をする。
ガラス食器類に薄い水滴の跡が残る	●洗剤やすすぎ不足が原因ではなく、水に含まれているミネラル分のためです。異常ではありません。	●ときどきレモン汁や酢をつけて、手洗いしてください。
食器の糸底部に残水がある	●食器のセットのしかたや形状によっては、運転終了後に食器の糸底部に水滴が若干残ることがあります。異常ではありません。	●ふきんで残水をふき取る。
ご使用につれ、庫内が白くもってくる	●水に含まれているミネラル分のためです。異常ではありません。	
ふたの周囲から水漏れする	●庫内のふちや、ふたのパッキンに汚れや残さいなどが付着している。 ●ふたの内側に食器などが当たっている。	●庫内をお手入れする。 （☞26ページ） ●ふたの内側に当たらないように食器をセットする（☞14～17ページ）
ガラス食器類が白くもる	●表面に小さな傷のついたガラス食器類を高温の洗浄水で洗うと、まれにですが白くもることがあります。	
洗浄やすすぎ運転中にノズルの噴射が止まる	●ポンプ内にたまる空気を逃がすために、約5分ごとに約5秒間ポンプが止まります。故障ではありません。	

必要なとき

困ったなと思われたときは

サービスを依頼される前に

状 況	原 因	対処方法
全然運転しない	● 停電している。 ● 途中で停電になった。	● 停電(下欄参照)
	● ブレーカー(電源ヒューズ)が切れている。	● 「ブレーカーが動作したとき」(下欄参照)
	● ふたが開いている。	● ふたを閉める。
	● 電源を「入」にしていない。 ● 「スタート-時停止」を押していない。	● 電源を「入」にし、 「スタート-時停止」を押す。

凍結・断水・停電・ブレーカーが動作したときは

状 況	対処方法
凍 結	<ol style="list-style-type: none"> 電源を「切」にし、庫内に70℃程度の温水を約3L入れ、約60～90分放置する。(室温15℃の場合) 解凍後、電源を「入」にし、「快速洗い」コースで運転ができることを確認する。 <p>長期間ご使用されずに凍結した場合、解凍に時間がかかることがあります。</p>
断 水	<ol style="list-style-type: none"> 電源を「切」にし、運転を中止する。 断水が回復したら、まず他の蛇口からにこった水を流し、運転を再開する。
停 電	<ol style="list-style-type: none"> 停電が回復したら、電源「入」を確認する。 「スタート-時停止」を押す。 ● 停電前の行程からスタートします。
ブレーカーが動作したとき	<ol style="list-style-type: none"> 原因を取り除いたのち、ブレーカーを復帰させ、電源「入」を確認する。 「スタート-時停止」を押す。 ● ブレーカー動作前の行程からスタートします。

操作部にこんな表示が出たら

(ブザーが鳴ります)

ランプ表示の見方
 消灯 点灯 点滅

状 況	原 因	対処方法
ふた開	ふたが確実に閉まっていません。 ふたの左右どちらかが開いていることを示しています。	● 取っ手の中央部を持って、ふたを閉め直してください。 ● 食器が大きくてふたに当たっていませんか。
高温標準スピーディ快速洗い	排水できないことを示しています。	● 排水ホースが折れ曲っていませんか。 ● 残さいフィルターが目づまりしていませんか。
高温標準スピーディ快速洗い	給湯できないことを示しています。	● 水栓は開いていますか。 ● 断水していませんか。(P.28参照) ● 水道、給湯ホースが凍結していませんか。(P.28参照)

以上のことをお調べになり、直らない場合、または、上記以外の異常が生じた場合は、電源プラグを抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店にご連絡ください。

こんなときは故障ではありません


状 況	理 由
運転をスタートするとすぐに排水をはじめる。	庫内に残っている水をまず排水するためです。いずれのコースも最初は排水からスタートします。
給湯した時、しばらく休止した後排水をする。	洗浄開始から最適給湯温度で食器の洗浄を行うために、給湯配管の中にたまった冷たい水を排水するための動作です。給湯温度が低い時は、一度排水して再給湯後に運転を開始します。
洗浄時間が長い	給湯温度が低くありませんか。給湯器の電源、設定温度を確認してください。
給湯終了後運転が休止する	最初の給湯の時、給湯温度の検知を行うため、給湯終了後約20秒間運転を休止します。(表示ランプは点滅状態です。)

別売部品

品 名	給湯栓つぎて	延長用給湯ホース	延長用排水ホース
品 番	400700420806	400700400151(50cm用) 400700400150(1m用)	400700400154(1m用) ホースジョイント付き 401501060001(1.4m用) ホースジョイント付き
品 名	高さ調節脚(出窓設置用)		
品 番	411510350950	411510350951 高さ80～120mm用 411510350952 高さ120～190mm用 411510350953 高さ190～300mm用	高さ

必要なとき

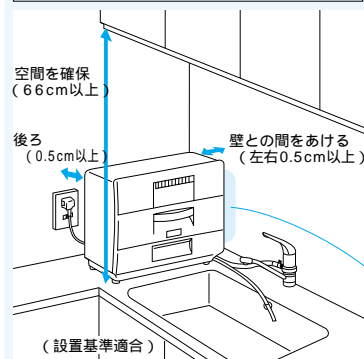
据え付け方

庫内に入っている梱包部材（ダンボールなど）を取り出してください。
付属品の確認をしてください。（7ページ）

1 設置場所

本機の金属部分が、家屋の金属板、流し台のステンレス天板などと電氣的に接触しないようにしてください。電気設備技術基準182条により義務づけられています。

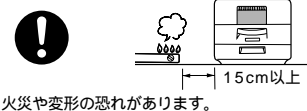
設置基準適合により、壁にくっつけて使用できますが、壁の振動防止、上記法令を守るため、下記寸法以上離すことをおすすめします。



- 本機はふたが上に開くため、設置面から上方に66cmの空間があれば設置できますが、排気口から蒸気が出て結露する場合があるため、上方の空間をできるだけあけて設置することをおすすめします。
- 給湯・排水に便利のように、流し台や調理台の上に置くのが理想的です。
- しっかりとした平らな面に設置してください。（傾いた場所では正しく動作しないことがあります）
- 凍結の恐れのある場所（室温0℃以下）や直射日光のあたる場所への設置は避けてください。

警告

ガスコンロなどの熱源からは15cm以上離してください。



- この位置（ふたの真横）にコンセントがこないように設置してください。運転中ふたを開けると洗浄水が少し飛び散ることがあります。

2 電源 必ず交流100Vにつないでください。

警告

定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使ってください。



他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。

- 延長コードも定格15Aのものを単独でお使いください。

- タコ足配線は絶対にしないでください。
- 電気工事はすべて電気設備技術基準に準じて行ってください。

- 漏電しゃ断器の設置について
万一の漏電事故の安全確保のために、漏電しゃ断器の設置が必要です。

推奨漏電しゃ断器

屋内専用漏電ブレーカー

品番（松下電工） WH2402PK

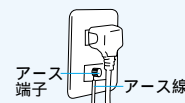
定格電流電圧 15A・100V.AC

感度電流 30mA

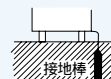
なお、主幹に漏電しゃ断器が設けられている場合は、新たに漏電しゃ断器を設置する必要はありません。

3 アースをつなぐ

- 電源コンセントに端子がある場合



- 別売の接地棒をご使用の場合
（部品番号 400700400155）



警告

アースを確実に取り付けてください。



故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

アース線接続

- アース工事は必ず販売店に依頼してください。

- アース工事は電気工士の有資格者がD種（第3種）接地工事をするよう、法令で定められています。
- ガス管や水道管、電話や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。（法令等で禁止されています。）
- 設置場所の変更や、ご転居の際には、再度アースの取り付けをしてください。
- アース工事については本製品の価格には含まれておりません。
- ご不明な点はお求めの販売店が電気工事店にご相談ください。

4 水道水圧の確認

- 給湯圧力は0.03～1MPa{0.3～10kgf/cm²}の範囲でご使用ください。1MPa{10kgf/cm²}を超える場合、台所の水栓等の操作時に給湯配管の異常音（ウォーターハンマー現象）が発生する場合は所定の減圧弁を必ず取り付けください。
- 給湯流量は、蛇口全開時で毎分8L以上必要です。
- 給湯圧力・給湯流量の確認は水道工事店またはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 給湯圧力が低い場合は、運転時間が長くなります。

5 給湯器に接続するとき

- 給湯の場合は10号以上の先止め式給湯器に接続してください。元止め式の湯沸器には絶対に接続しないでください。
- 70℃以上のお湯が供給される蛇口には接続しないでください。本機の故障の原因となります。
- 給湯器に接続される場合は水道工事店またはお買い上げの販売店にご相談ください。
（特に高水圧地域では、給湯器に所定の減圧弁を必ず取り付けてください。）

ご使用前に

据え付け方

この機種には、「給湯栓つぎて」を同梱しておりません。
水栓の形に合わせて、当社指定の「分岐水栓」もしくは「給湯栓つぎて」をお買い求めください。

6 水栓に「分岐水栓」もしくは「給湯栓つぎて」を取り付ける

- 取り付け「分岐水栓」は、水栓の形に合わせて種類が異なりますので、販売店にご相談ください。
- 水栓への取り付けは、「分岐水栓」および「給湯栓つぎて」の説明書に従ってください。

取り付け例

取り付け前		適用分岐水栓 ・給湯栓つぎて	取り付け後
湯水混合栓	バルブタイプ	分岐水栓 CB-S268 (400700400191) (ねじ外径26mm・28mm兼用)	
	シングルレバータイプ	分岐水栓 CB-HSS5 (400700400160) (TOTO製の例)	
自在水栓 (単水栓)		分岐水栓 (外ネジ用) CB-E5 (400700500201)	
横水栓		分岐水栓 (外ネジ用) CB-E5 (400700500201)	
		給湯栓つぎて (400700420806)	

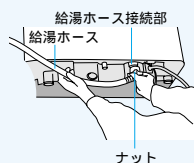
- 横水栓にすでに、古い「給湯栓つぎて」が付いている場合は、必ず「分岐水栓」または新しい「給湯栓つぎて」を取り付けてください。

7 給湯ホースを本体につなぐ

⚠ 注意

ナットはしっかり締めつけてください。
水漏れの原因になります。

本体背面の下部



- 1 あらかじめ、給湯ホースの出す向きを決めて、その向きに合わせて給湯ホースを固定する。
- 2 ナットを、給湯ホース接続部にまっすぐ押しあて、ナットをねじ込み十分締めつける。
- 3 締めつけ後、水栓を開いて水漏れのないことを確認する。
締めつけ後に給湯ホースの向きを変えた場合は、再度締めつけの確認をしてください。

8 排水ホースをセットする

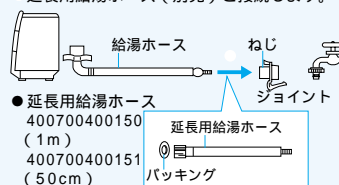
- 1 水漏れがないよう本体に確実につなぐ
接続部付近の排水ホースが給湯ホースの下になるようにしてください。排水ホースが上になると排水ホースの接続部に負担がかかり、水漏れの原因となります。
 - 2 排水ホースの先を流しの中に入れ、吸盤で固定する
長すぎるときは、カットしてください。
- 排水ホースは折り曲げないでください。
排水不良の原因となります。
 - 排水ホースの先端は、設置面より低くしてください。また、先端を水の中につけないでください。
 - 途中を立ち上げるときは20cm以下にしてください。
排水不良や残さいフィルター部の残水の増加の原因となります。

9 給湯・排水ホースを延長するとき

- 別売の延長用給湯ホース、排水ホースを接続してください。

給湯ホースを延長するとき

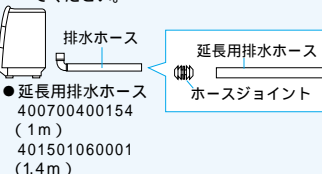
給湯ホース(付属品)のジョイントのねじを外します。
延長用給湯ホース(別売)と接続します。



- 延長用給湯ホース
400700400150
(1m)
400700400151
(50cm)

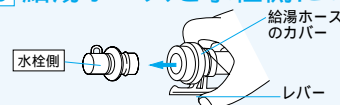
排水ホースを延長するとき

延長用排水ホース(別売)と接続します。
延長後の排水ホースの全長は2.5m以内にしてください。



- 延長用排水ホース
400700400154
(1m)
401501060001
(1.4m)

10 給湯ホースを水栓側につなぐ



- 1 給湯ホースのカバーとレバーを押し下げたまま水栓側に「パチン」と音がするまで差し込む
- 2 引いて、抜けないことを確認する

試運転の実施

- 設置後は、必ず「快速洗い」コースで試運転を行い、水漏れなどの異常がないかご確認ください。
- 給湯された場合は、試運転終了後、必ず給湯器を元の温度に設定し直してください。

アフターサービスについて

お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。
絶対にしないでください。

保証書(別に添付してあります)
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間...お買い上げ日から1年間。
ただし一般家庭用以外に使用される場合は除きます。

修理を依頼される時
28～29ページの表をお調べになり、直らないときは必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は
保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が出張修理をさせていただきます。

ご連絡していただきたい内容
ご住所、ご氏名、電話番号
製品名、品番、お買い上げ日
異常の内容(できるだけ詳しく)
訪問ご希望日

保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店へご依頼ください。
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の最低保有期間
この食器洗い乾燥機の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)は、製造打ち切り後、最低6年間保有しております。

**アフタ - サ - ビスなどについて、
おわかりにならないとき**
お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。

転居される時
電源周波数(Hz)の異なる地区へ転居されても、50/60Hz共用ですので部品の取りかえは不要です。

お願い

寒冷地の別荘などで冬季ご使用にならないときは、
お買い上げの販売店、またはお近くの水道施工業者
にご相談ください。(水抜きが必要です。)

凍結により給水弁や配管などの破損の原因になります。

仕様

電 源	交流100V 50/60Hz共用		
消 費 電 力	洗浄モーター ●洗浄時 : 50Hz.....80W : 60Hz.....90W ヒーター : 50Hz.....1100W 最大消費電力 : 50Hz.....1180W : 60Hz.....1190W	乾 燥 方 式	ヒーターとファンによる強制排気乾燥 加熱すすぎ後ヒーター加熱乾燥 ヒーター加熱乾燥のみ
		標 準 収 納 容 量	35点 大皿 5点 はし 中皿 5点 スプーン 小皿 6点 フォーク 茶わん 5点 吸物わん 5点 湯のみ 4点 コップ 5点
外 形 寸 法	540mm(幅)×335mm(奥行)×495mm(高さ)		
製 品 質 量	約17kg		
使用水量	約14L		
水道水圧	0.03～1MPa{0.3～10kgf/cm ² }		
洗 浄 方 式	回転ノズル噴射式		
すすぎ方式 (標準コース)	ためすすぎ(4回) 給排水すすぎ(2回)	専用洗剤の 標準使用量	約4.5g

●電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約1.5Wの電力を消費しています。

愛情点検

長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を!



こんな症状は
ありませんか

電源コード、プラグが異常に熱い。
水漏れがする。
焦げくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や
振動がする。
食器洗い乾燥機に触るとビリビリ電気を感ずる。
その他の異常や故障がある。

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

必要なとき